

記事掲載：2022年2月

翻訳：2022年3月

**【声明】教育を後回しにはできない基金（ECW）事務局長の  
ヤスミン・シェリフ氏は、ウクライナ危機が深刻化する中、  
子どもたちや若者、学校、学校関係者の保護を呼びかけます**



(c) Education Cannot Wait

**この声明は、緊急事態や長期化する危機における教育のための国連のグローバル基金である ECW の事務局長、ヤスミン・シェリフ氏によるものです。**

ウクライナで激化する紛争と止まない軍事行動は、子どもたちや若者を深刻な危険にさらしています。

この危機は、ウクライナ全土で推定 750 万人の少女少年の生活と健やかな成長を脅かしています。彼らの教育が長期間にわたって断絶される恐れもあります。

私たち ECW は、民間人が被害を受けまいよう国際人道法の厳格な遵守を求めます。特に、生徒、学校、教育関係者は攻撃から守られなければならない、教育施設は「学校保護宣言」\*<sup>1</sup>に従い、軍事利用から保護されなければなりません。

すでにここ数日、戦線にて攻撃を受け、教育施設が破壊されていることが報告されています。2014 年以降、ウクライナ東部の紛争により、数百の学校が破壊、損傷、閉鎖を余儀なくされてきました。少女少年たちは、安全で、恐れることなく学ぶ基本的な権利を持っています。ウクライナの子どもたちと若者は、より良い環境を得る権利があるのです。

歴史は繰り返されてはなりません。

国連諸機関、政府、市民社会などのパートナーとともに、ECW は、ウクライナ東部における 8 年間の紛争の影響を受けた少女少年のために、安全で保護された学習環境を支援してきました。

私たちは、深刻化するニーズに対応し、子どもたちや若者を緊急に保護するために、支援を拡大する用意があります。

#### \* 1 学校保護宣言

学校や大学などの教育施設の軍事利用を禁じた国際的な宣言。参考記事は[こちら](#)

【翻訳前の記事（英語）】

[STATEMENT: EDUCATION CANNOT WAIT DIRECTOR YASMINE SHERIF CALLS FOR THE PROTECTION OF CHILDREN AND ADOLESCENTS, SCHOOLS AND SCHOOL PERSONNEL IN THE FACE OF THE ESCALATING CRISIS IN UKRAINE](#)